

出版メディアデザイン

選 択

開講年次：3 年次前期

科目区分：演 習

単 位：2 単位

講義時間：30 時間

■科目のねらい：

メディアの多様化におけるDTP（Desktop Publishing）の実際と今後の可能性を探る。印刷メディアの特性を意識したグラフィックデザインによるビジュアルコンセプトの立案及びタイポグラフィを中心とした情報の編集手法を、ポートフォリオ、小冊子の企画編集などの演習課題を通して学習する。

■到達目標：①DTP編集デザイン用アプリケーションの基本的操作方法を習得し、提出課題をまとめる。

②編集デザインにおける企画立案手法を学び、提出課題およびプレゼンテーションとしてまとめる。

■担当教員：

吉田 和夫

■授業計画・内容：

第 1 回 授業の進め方制作課題の説明

第 2 回 InDesignの基本操作

第 3 回 InDesignの基本操作

第 4 回 DTP（Desktop Publishing）とデザイン

第 5 回 DTP（Desktop Publishing）とデザイン

第 6 回 ポートフォリオの制作：編集レイアウト手法研究

第 7 回 ポートフォリオの制作：ページレイアウト

第 8 回 小冊子の出版企画（グループ） 課題説明：全体概要

第 9 回 小冊子の出版企画（グループ） 企画立案：ターゲット設定および編集コンセプトとページ構成

第10回 小冊子の出版企画（グループ） 編集デザイン：構成要素の収集とビジュアルコンセプト

第11回 小冊子の出版企画（グループ） 編集デザイン：検討

第12回 小冊子の出版企画（グループ） 編集レイアウト：紙面構成

第13回 小冊子の出版企画（グループ） 編集レイアウト：紙面構成（中間提出）

第14回 小冊子の出版企画（グループ） 編集レイアウト：紙面構成

第15回 プレゼンテーション・講評会

■教科書：適宜ハンドアウトを配布

■参考文献：

■成績評価基準と方法：提出物とプレゼンテーションおよび出席状況を総合的に評価します。課題の提出は必須。

評価方法	到達目標		評価基準	評価割合 (%)
	到達目標①	到達目標②		
定期試験				
小テスト・授業内レポート				
授業態度	○	○	特にグループ学習時は出席日数をもとに授業への参加姿勢を評価する。	10
発表	◎	◎	コミュニケーション能力	30
課題・作品	◎	◎	①独創性 ②操作技術と編集能力 ③情報の編集能力と企画力 ※①40%+②20%+③40%の比率 ※課題の提出は必須	60
出席		○	2/3以上の出席が必須	欠格条件
その他				

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■関連科目：コンピュータ基礎実習I、広告デザイン

■その他（学生へのメッセージ・履修上の留意点）：編集・出版の本とアートの関係や実務に沿ったDTPプロセスを通して編集・出版を見つめ、デザインの可能性を探ります。演習を行いますのでIllustrator、Photoshopの基本的な操作能力は前提となります。

なお、受講生数には上制限（50名以内）があります。＊コンピュータ室利用機器台数のため